

令和4年度 県民の環境活動支援事業

ちば里山カレッジ「拡げよう・つなげよう里山活動」実施報告書(2)

第2回「森で育つ子供たち」

特定非営利活動法人ちば里山センター

題名	ちば里山カレッジ「拡げよう・つなげよう里山活動」 第2回「森で育つ子供たち」 講義：「『はなもく散歩』を使った新たな樹木との付き合い」 講師：NPO 法人リトカル 代表 中田 真也子 講義・実習：「里山整備とプレーパーク」 講師：千葉県冒険遊び場ネットワーク 理事長 古川 美之 (昼食) 質疑応答：「プレーパークをめぐって」 講師：千葉県冒険遊び場ネットワーク 理事長 古川 美之
日時	令和4年7月2日(土) 10:00~16:00
会場	和良比どんぐりの森・やすらぎの家(四街道市)
出席者	受講生11名(9市・区)・講師3名、スタッフ2名
内容	10:00~11:00 「『はなもく散歩』を使った新たな樹木との付き合い」 講師：NPO 法人リトカル 代表 中田 真也子 11:00~12:00 講義・実習：「里山整備とプレーパーク」 講師：千葉県冒険遊び場ネットワーク 理事長 古川 美之 12:00~13:00 昼食 13:00~14:30 質疑応答：「プレーパークをめぐって」 講師：千葉県冒険遊び場ネットワーク 理事長 古川 美之
実施概要	<p>第2回ちば里山カレッジは、四街道市どんぐりの森と皇産霊(みむすび)神社の隣の「やすらぎの家」を利用して行った。「森で育つ子供たち」というテーマに即して講師からの講義、どんぐりの森で行われているプレーパークの実態を観察し、参加者の取り組みや企画等の参考になる講座となった印象だ。</p> <p>中田氏の「はなもく散歩」は公園等にある樹名板にQRコードを付ける。どこの公園にもあるような光景だが、このQRコードは樹木の性質、四季の姿、葉の形、葉を食草とする昆虫の姿やその生態、種の形、種の飛び方までがスマートフォンで確認できるという植物図鑑、昆虫図鑑を兼ね備えWEBブラウザ、アプリの両方の良さを持つ便利アプリ。音声ガイド+ゲーム感覚を備え、子供たちが楽しんで生き物世界に触れられる。</p> <p>現在関東圏8か所の緑地や公園で採用され、地元の緑地や公園のすばらしさを伝える便利グッズだ。</p>

参加者から、自然観察ボランティアと管理者を取り持つツールになりそう。専門的知識を持つ者とあまり知らない者をつなぐ。などの意見が出て、意欲的な取り組み事例として評価されたようだった。

次に、千葉県冒険遊び場ネットワーク古川美之理事長は、子供たちが成長するうえで必要な遊びの空間が減ってきたこと、子供の周りに時間、空間、仲間が減少してきたことを危機的状況ととらえてプレーパーク事業を始めたこと、その経緯を語った。

その上でプレーパークの要素を、①自然素材の豊かな野外環境、②手作りの要素、③禁止事項がない、④子供が作り上げる遊び場でプログラムがない、⑤障がいがあっても、なくても、いつでも遊べる、⑥子供の生活圏にある、以上の6つを上げた。

古川さんは子供の写ったスライドを見せながら「子供が何をしたいのか、その態度の奥にあるものを考えてみましょう」と参加者に問いかけた。

「子供になって想像する」「五感を使うことが大事」「何が聞こえる」「どんなにおい」「何を感じる」「大人がすぐダメって言わない」「子供の身になって考える」「乳幼児の感覚を根っこを育てる」「実を育てるために根っこが必要」と子供に対応する大人の心構えをキーワードにして示した。

どんぐりの森での遊びが子供たちの心の原風景になるとの理想も語った。

どんぐりの森では午前中、子どもの出足は少なかったが、赤玉ロープブランコ、ハイジブランコ、小さい子向け水たまり、少し大きい子向けプール、大きな小屋、小さな子供たち向け小屋と子供目線の工作物が目に留まった。プレーリーダーが裸足でパイプからシャワーを噴き上げると、子どもたちが寄ってきてびしょびしょになる。そのうちに泥んこまみれになって遊びが継続した。

自然の中で遊ぶその原点を見たような気がした。

質疑・応答では、けがと弁当は自分持ちというが、トラブルはないのかについて質問があった。都市公園では禁止事項が多い、プレーパークでは初めての親子には、自分で決めて、自分でやる遊び方の説明をするのであまりクレームはないようだ。

木工工作物については作った本人の気のすむまでそのままにしておき、作ったら壊すを基本にしている。

プレーワーカーの人材、人件費、運営費用については、事業委託費などを使いながら運営していると話してくれた。

プレーパークの試みは子供の心象風景にとって大事だという印象を持った参加者が多かったようだ。

添付資料（写真）



どんぐりの森入り口



はなもく散歩中田真也子講師



はなもく散歩を説明する中田講師



プレーパークどんぐりの森代表古川美之講師



はなもく散歩樹名板のかかるどんぐりの森



奥が広いどんぐりの森



冷たい井戸水が豊富



小さい子用ブランコ



森の中はとても広い



スタッフの道具小屋



着替えも気にせずプールで遊ぶ



森の下部、谷津かしらにたまる水